議案第８６号資料	経営企画部政策企画課

１　事　業　名

第５次所沢市総合計画後期基本計画の策定

２　事業の概要

第５次所沢市総合計画前期基本計画の計画期間が平成26年度をもって終了することから、引き続き本市のまちづくりを総合的・計画的に進めることを目的とし、平成27年度から平成30年度までの４年間を計画期間とする後期基本計画について策定するものである。

３　他自治体の類似する政策等

総合計画の計画期間や構成は様々であるが、本市を含む多くの自治体が策定している。

４　市民参加の実施の有無とその内容

【総合計画素案の検討】

市民（公募25名）及び８つの「まちづくりの目標」の各分野に関係のある団体等（団体からの選出15名）の市民検討会議と庁内策定部会（職員44名）が素案作成に向けた検討を行った。

・検討期間：平成25年５月～平成26年３月

・市民検討会議：６回開催（開催状況については、別紙のとおり）

【総合計画に関する審議】

所沢市総合計画審議会は、市民（無作為抽出４名）のほか、市民検討会議の代表者（２名）、行政委員会の代表者、公共的団体等の代表者、関係行政機関の職員、知識経験者の委員20名により計画案について審議を行った。

・総合計画審議会：６回開催（開催状況については、別紙のとおり）

【市民意見の聴取】

・パブリックコメント手続

実施期間：平成 26 年 3 月 20 日～4 月 20 日

意見提出者数：16 名

意見数：49 件

・市民説明会

実施期間：平成 26 年 4 月 12 日・4 月 13 日

開催回数：3 回（所沢・松井・小手指まちづくりセンター）

参加者数：延べ 65 名

5　関係法令、基本計画との整合性

所沢市自治基本条例

6　事業費及びその財源等

なし

7　その他

添付資料

① 第 5 次所沢市総合計画後期基本計画の策定について（資料 1）

② 第 5 次所沢市総合計画後期基本計画 構成・項目等の変更点（資料 2）

③ 「総合的に取り組む重点課題」概要（資料 3）

④ 「まちづくりの目標」前期との変更点（資料 4）

⑤ 第 5 次所沢市総合計画後期基本計画「目標指標」一覧（資料 5）

⑥ 計画書イメージ（資料 6）

資料１

第5次所沢市総合計画後期基本計画の策定について

１　計画策定の視点

後期基本計画の策定にあたっては、「東日本大震災」発生後の「社会」、「暮らし」を意識し、基本構想の実現、前期基本計画からのつながりや社会情勢の変化、施策の進捗状況などを踏まえて検討を進めてきました。

計画策定の視点としては、「誰にもわかりやすい計画」づくりを第一に掲げ、市民等の参加により、財政状況などを勘案した実現性の高い計画の策定に努めました。

２　策定体制

区分	各策定体制
庁内組織	政策会議、庁内策定委員会、庁内策定部会
外部組織	総合計画審議会：開催回数６回 市民検討会議：開催回数６回（うち３回は庁内策定部会との合同会議）

（１）政策会議

市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、部長等で構成。後期基本計画全般について審議を行う。

（２）庁内策定委員会

市職員によって組織される委員会。総務担当課長等１８人で構成。庁内策定部会から報告される素素案等について検討、助言等を行うとともに、全般について庁内調整を行う。

（３）庁内策定部会

市職員によって組織される部会。各部等から選出する主幹・副主幹・主査職の４４人で構成。市民検討会議との合同会議における意見や提案を踏まえ、素素案等をまとめる。

（４）総合計画審議会

行政委員会の代表者、公共的団体等の代表者、関係行政機関の職員、知識経験者、市民（無作為抽出）及び市民検討会議の代表者の計２０人で構成。市長の諮問に応じ、必要な調査及び審議を行い、後期基本計画に関する答申を行う。

（５）市民検討会議

公募による市民と８つの「まちづくりの目標」の各分野に関係のある団体等からの選出による４０人程度で構成。庁内策定部会との合同会議において庁内策定部会が作成したたたき台等をもとに、市民や各団体の立場から意見・提案を行う。

３　策定の経緯

①平成２５年度【素案の検討】

		《外部検討組織》	《内部検討組織》
平成２５年度			■第2回政策会議（H25.4.9） 「第５次所沢市総合計画後期基本計画 策定方針（案）について」審議
	前期基本計画の総括	◆第1回市民検討会議（H25.5.19） まちづくり全般についての意見交換	
			★第1回庁内策定部会（H25.5～6） 「課題整理シート」の作成
			▼第1回庁内策定委員会（H25.5.27） 今後の進め方について
		●第1回総合計画審議会（H25.5.29） 諮問	
			○市長ヒアリング（H25.5.30）
			○部長ヒアリング（H25.6）
		◆第2回市民検討会議（H25.7.21） 「課題整理シート」に基づき「現状・課題」を検討	
	↓		
	まちづくりの目標	◆第3回市民検討会議（H25.8.25） （★第1回合同会議）「施策の目標」を検討	
		◆第4回市民検討会議（H25.9.29） （★第2回合同会議）「基本方針」等を検討	
			▼第2回庁内策定委員会（H25.10.2） 「現状・課題」、「施策の目標」を検討
		●第2回総合計画審議会（H25.10.24） 「現状・課題」、「施策の目標」を審議	
			▼第3回庁内策定委員会（H25.11.5） 「基本方針」を検討
		◆第5回市民検討会議（H25.11.17） （★第3回合同会議）「目標指標」等を検討	
			▼第4回庁内策定委員会（H25.12.24） 「目標指標」を検討
		●第3回総合計画審議会（H26.1.15） 「基本方針」、レイアウトを審議	

平成２５年度	総合的に取り組む重点課題		○政策マネジャー（H25.8） 現状、課題ヒアリング
			○政策マネージャー（H25.11～） 重点課題たたき台の作成
		●第４回総合計画審議会（H26.1.15） 「総合的に取り組む重点課題」を審議	
			○市長・副市長（H26.1） 中間報告

②平成２５～２６年度【素案の確定～原案の確定】

		《外部検討組織》	《内部検討組織》
平成２５年度	計画全体（まちづくりの目標　総合的に取り組む重点課題）	●第4回総合計画審議会（H26.2.6） 「目標指標」、素案を審議 ○パブリックコメント手続き実施 （H26.3.20～4.20） ◆第6回市民検討会議（H26.3.23） 素案の確認	■第17回政策会議（H26.2.4） 素案を中間報告 ■第18回政策会議（H26.2.18） 素案を審議
平成２６年度		○「第５次所沢市総合計画市民説明会」の実施 ・所沢まちづくりセンター　４月１２日 ・松井まちづくりセンター　４月１２日 ・小手指まちづくりセンター　４月１３日 ●第5回総合計画審議会（H26.5.16） パブリックコメントの整理 審議会意見のまとめ ●第6回総合計画審議会（H26.6.23） 答申	■第4回政策会議（H26.5.7） パブリックコメント、「市民説明会」実施状況の報告 ○パブリックコメント、審議会意見による素案修正 ■第6回政策会議（H26.6.3） パブリックコメント結果・修正後の素案を審議 ○目標指標の数値等確認（～H26.6.20） ■第7回政策会議（H26.7.1） 原案を審議

資料２

第５次所沢市総合計画後期基本計画　構成・項目等の変更点

前期基本計画　各章

第○章　○○○○

まちづくりの目標

○○○○
○○○○
○○○○

今後、４年間に重点的に取り組む事業

分野別の主な計画

後期基本計画（案）各章

第○章　○○○○

まちづくりの目標

○○○○
○○○○
○○○○

「今後、４年間に重点的に取り組む事業」は、別途示す。

「分野別の主な計画」は、別途示す。

前期基本計画　各節

第○節　○○○○○

施策の目標

現況

これまでの主な取り組み

課題の整理

基本方針
○○○○
○○○○
○○○○

主な取り組み
・▲▲▲▲

計画期間における目標指標

後期基本計画（案）各節

第○節　○○○○○

施策の目標

現状・
これまでの主な取り組み

課題

基本方針
○○○○○○○○
▲▲▲▲○○○○
○○○○○○○○

計画期間における目標指標

「主な取り組み」欄は、基本方針に包含する。

資料３

「総合的に取り組む重点課題」概要

１　絆を紡ぐまちづくり

①　重点課題名称

「絆を紡ぐまちづくり」

（前期基本計画では「地域コミュニティの醸成」）

②　重点課題説明文概要

・「東日本大震災」発生から人と人の絆の再生、「共助」の精神に支えられた地域社会の形成。
・「まちづくりセンター」を中心とした、地域にふさわしい仕組みづくり。
・「所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例」の制定、自治会・町内会への加入促進。
・「地域づくり協議会」活動の促進。

③　取り組み方針

「暮らしやすさが実感できる行政体制の整備」を新設。

④　計画期間における目標指標

「地域のつながりの変化」を新設。

２　子どもを大切にするまちづくり

①　重点課題名称

「子どもを大切にするまちづくり」

（前期基本計画では「『みんなで育む』子ども支援」）

②　重点課題説明文概要

・平成２７年度から開始する「所沢市子ども・子育て支援事業計画」に基づく施策の充実。
・子どもたちの社会的自立の基礎形成のために、教職員の資質向上、教職員が力を発揮する環境づくり、学校と地域の連携、学校施設の充実。
・子どもを中心とした世代間交流の取り組みの推進。

③　取り組み方針

前期基本計画の各方針を「子ども・子育て支援の充実」としてまとめ、「教育力の向上」、「（仮称）所沢子ども支援センターの整備」を新設。

④　計画期間における目標指標

「教育センター研修会の満足度」、「地域子育て支援拠点施設の利用者数」、「（仮称）所沢市子ども支援センターの利用者数」を新設。

３　人と自然が共生するまち“エコタウン所沢”の実現

①　重点課題名称

「人と自然が共生するまち“エコタウン所沢”の実現」

（前期基本計画では「環境に配慮したまちづくり」）

②　重点課題説明文概要

・様々な環境の課題を考慮し、「東日本大震災」の経験から、ライフスタイルの見直し、子どもたちに「ふるさと所沢」を継承。

・「マチごとエコタウン所沢構想」に基づいた、３Ｒの取り組みの推進とみどりの保全・創出。

③　取り組み方針

「マチごとエコタウン所沢構想」を踏まえた方針とした。

④　計画期間における目標指標

「市民１人当たりのごみ排出量」を新設。

４　所沢ブランドの推進とまちの活性化

①　重点課題名称

「所沢ブランドの推進とまちの活性化」

（前期基本計画では「所沢ブランドの創造と地域経済の活性化」）

②　重点課題説明文概要

・所沢ブランドの創造・確立を後期基本計画では一歩進め、所沢ブランド、都市イメージの活用を推進し、まちの活性化につなげる。

③　取り組み方針

１「まちの魅力の発信」　　２「地域・経済の活性化」

３「まちへの誇りや愛着の醸成」　　４「総合的推進に向けた連携体制」

前期基本計画では

１「既存資源の『所沢ブランド』化を図ります」

２「『所沢ブランド』を市内外に効果的に発信します」

３「『基本方針』を策定します」

④　計画期間における目標指標

「全国住みよさランキング」、「観光客数」を新設。

資料４

「まちづくりの目標」前期との変更点 （節、基本方針の統合、新設など）

章	節	前期基本計画	後期基本計画（案）
第2章　安心・安全	第1節　危機管理・防災	―	【新設】 基本方針2-1-2 「災害時初動体制の構築」
	第2節　消防	※「現況」「これまでの主な取り組み」「課題の整理」「基本方針」「目標指標」を記載（他節と同様）	※「第1次埼玉西部消防組合総合計画基本計画」の概要等を記載
第3章　健康・福祉	第6節　保健・医療	基本方針363 「地域医療の充実を図ります」	【統合】 基本方針3-6-3 「地域医療・救急医療の充実」
		基本方針364 「救急医療の充実を図ります」	
		―	【新設】 基本方針3-6-4 「こころの健康づくりの支援」
第4章　教育・文化・スポーツ	第6節　スポーツ振興	―	【新設】 基本方針4-6-5 「スポーツを通した健康づくり」
第6章　環境・自然	第5節　健全な水環境の保全 《河川・水路》	基本方針653 「保水機能の保持に努めます」	【統合】 基本方針6-5-3 「河川・水路機能の充実」
		基本方針654 「河川・水路機能を充実します」	
第7章　街づくり	第2節　市街地整備	―	【新設】 基本方針7-2-2 「安心・安全に暮らせる街づくりの推進」

章	節	前期基本計画	後期基本計画（案）
第8章　行財政運営	第1節　行政経営	基本方針813 「選ばれる自治体をめざします」	【移動・包含】 総合的に取り組む重点課題 「4、所沢ブランドの推進とまちの活性化」
			【移動・包含】 基本方針8-1-2 「行政経営の考え方に立った改革の継続」
			【移動】 基本方針8-1-3 「自治体間の連携の推進」
			【移動・包含】 基本方針8-1-4 「組織体制の整備・充実」
	第3節　地方分権	基本方針831 「自治体 としての自立性を確保します」	【削除】第3節「地方分権」
		基本方針832 「自治体間の 連携を推進します」	
		基本方針833 「自立した自治体に ふさわしい人材を育成します」	

第５次所沢市総合計画　後期基本計画　「目標指標」一覧　資料５

◆前期基本計画と後期基本計画の件数比較（３９件増設）

	前期	後期	継続	削除	新規
総合的に取り組む重点課題	8件	12件	5件	3件	7件
まちづくりの目標	66件	101件	42件	24件	59件
合計	74件	113件	47件	27件	66件

◆後期基本計画「目標指標」

章	節（施策）		目標指標（前期基本計画）	目標指標（後期基本計画案）	
総合的に取り組む重点課題	1	絆を紡ぐまちづくり	地域活動への関心度	地域活動への関心度	
			地域活動への協力意向	地域活動への協力意向	
			－	地域のつながりの変化	新設
	2	子どもを大切にするまちづくり	101人以上の事業者における次世代育成支援（一般事業主）行動計画の策定率	教育センター研修会の満足度	新設
			認可保育園の通常保育受け入れ人数	子育て支援拠点施設の利用者数	新設
			－	（仮称）所沢市子ども支援センターの利用者数	新設
	3	人と自然が共生するまち“エコタウン所沢”の実現	市域における温室効果ガス排出量の削減率	市域における温室効果ガス排出量の削減率	
			新たに確保したみどりの面積	新たに確保するみどりの面積	
			―	市民１人当たりのごみ排出量	新設
	4	所沢ブランドの推進とまちの活性化	所沢市への定住意向率	所沢への定住意向率	
			「所沢ブランド」の認知度	全国住みよさランキング	新設
			－	観光客数	新設
第１章 コミュニティ	1	地域コミュニティ	地域の底力支援事業の奨励金支給件数	地域づくり協議会により実施された事業数	新設
			自治会・町内会への加入率	自治会・町内会への加入率	
	2	市民活動	アダプト・プログラム実施団体数	アダプト・プログラム実施団体数	
			NPO団体等との協働事業数	市民活動支援センター登録団体数	新設
			－	市民活動支援センターの利用者満足度	新設
	3	人権尊重社会	差別のない社会づくりに対する満足度	人権の尊重に関する施策への満足度	新設
			－	ユニバーサルデザインの認知度	新設
	4	男女共同参画社会	審議会等の委員に占める女性の割合	審議会等の委員に占める女性の割合	
			－	男女共同参画に関する施策への満足度	新設
	5	国際社会	ボランティアによる日本語教室に参加している外国籍市民の数	日本語学習支援ボランティア養成講座の定員に対する参加率	新設
			所沢市国際交流フォーラムの参加者数	所沢市国際交流フォーラムの参加者数	

章	節（施策）		目標指標 （前期基本計画）	目標指標 （後期基本計画案）	
第2章 安心・安全	1	危機管理・防災	家具などの転倒防止策を行っている市民の割合	家具などの転倒防止策を行っている市民の割合	
			－	自主防災組織数	新設
			食料などを備蓄している市民の割合	備蓄食料の想定必要数に対する備蓄達成率	新設
			－	消防団団員定員充足率	新設
	2	消防・救急	出火率	－	
			心肺停止傷病者の1ヶ月生存率	－	
	3	防犯	自主防犯パトロール活動に取り組んでいる団体数	自主防犯団体組織数	
			－	犯罪発生件数	新設
			－	適正管理を指導した空き家の改善・解決率	新設
	4	交通安全	高齢者の交通安全啓発運動	交通安全啓発活動の回数	
			－	交通事故（人身事故）発生件数（概数）	新設
			放置自転車台数	放置自転車台数	
	5	消費生活	消費生活相談の解決度	消費生活相談の解決度	
			－	消費に関する講座参加者の理解度	新設
第3章 健康・福祉	1	地域福祉	支え合いのまちづくりに向けて、以前よりも地域のつながりが強くなったと感じている市民の割合	民生委員・児童委員の充足率	新設
			-	（仮称）所沢市総合福祉センターの開設	新設
			-	（仮称）所沢市総合福祉センターの利用者満足度	新設
	2	子ども支援	認可保育園の受け入れ人数	（仮称）所沢市子ども支援センターの利用者満足度	新設
			生活クラブ、児童クラブ、入室児童数	地域子育て支援拠点施設の利用者数	新設
	3	高齢者福祉	生きがいがあると感じている高齢者の割合	老人福祉センター・老人憩の家利用者数	新設
			一人暮らし高齢者等緊急通報システムの設置数	一人暮らし高齢者等緊急通報システムの設置数	
	4	障害者福祉	ー	グループホーム整備数	新設
			ところざわ就労支援センター登録者の就職率	ところざわ就労支援センター登録者の就職者数	
	5	社会保障	ー	ジェネリック医薬品の利用率	新設
			国民健康保険特定健康診査の受診率	国民健康保険特定健康診査の受診率	
	6	保健・医療	朝の目覚めが快適な市民の割合	「所沢市保健医療計画」の策定・推進	新設
			市の乳がん検診受診率	大腸がん検診の受診率	
			ー	他の医療機関等からの紹介入院患者数	新設
			ー	こころの健康講座等の参加者数	新設

章	節（施策）		目標指標 （前期基本計画）	目標指標 （後期基本計画案）	
第4章 教育・文化・スポーツ	1	生涯学習	―	生涯学習推進センターの主催事業参加者の満足度	新設
			生涯学習の環境づくりに関する満足度	生涯学習推進センター主催事業参加者数	新設
			生涯学習推進センターの施設利用者数	生涯学習推進センターの施設利用者数	
	2	学校教育	学校が楽しいと感じる児童・生徒の割合	授業が分かりやすいと思う児童・生徒の割合	新設
			不登校児童・生徒の割合	学校トイレの改修率	新設
			所沢市立小中学校施設の耐震化率	新体力テストにおける全種目の全国平均を上回る割合	新設
			―	教育センター研修会の満足度	新設
			―	特色ある私立学校の開校	新設
	3	青少年育成	子どもたちの笑顔があふれるまちづくりの進捗率	青少年の健全育成に関する施策への認知度	新設
			大規模放課後児童クラブ解消率	―	
	4	社会教育	市民等と協働で企画実施した事業の割合	市民等と協働で企画実施した事業の割合	
			―	図書館の蔵書数	新設
			―	図書館の資料貸出数	新設
	5	市民文化	芸術・文化に触れる機会への満足度	芸術・文化に触れる機会への満足度	
			ふるさと所沢に触れる機会	ふるさと所沢に触れる機会	
	6	スポーツ振興	スポーツを楽しんでいる市民の割合	スポーツを楽しんでいる市民の割合	
			―	スポーツ・レクリエーション施設の利用者数	新設
第5章 産業・経済	1	農業	認定農業者数	農地サポート事業の実績	新設
			認定農業者の経営面積割合	新規就農者数	新設
	2	商業	市内小売業の年間販売額	市内小売業の年間商品販売額	
			―	商店街空き店舗活用実績数	新設
	3	工業	製造品出荷額	製造品出荷額	
			―	事業所あたり償却資産課税標準額（機械及び装置）（3か年平均）	新設
	4	観光	―	商業観光課フェイスブックの閲覧者数	新設
			観光客数	観光客数	
	5	労働・雇用環境	年間就職者数	就労チャレンジ支援事業による就職者数	新設
			―	中小企業退職金共済掛金等補助制度新規利用事業者数	新設

章	節（施策）		目標指標 （前期基本計画）	目標指標 （後期基本計画案）	
第6章 環境・自然	1	環境との共生	第2期所沢市環境基本計画に掲げた目標の達成率	環境基本計画に掲げた目標の達成率	
			―	市域における温室効果ガス排出量の削減率	新設
	2	みどりの保全・公園の整備	新たに確保したみどりの面積	新たに確保するみどりの面積	
			―	みどりのパートナー制度の登録者数	新設
			都市公園の整備面積	都市公園の整備面積	
	3	環境保全	大気汚染にかかる環境基準達成率	大気環境にかかる環境基準の達成率	
			水質汚濁にかかる環境管理目標達成率	水環境にかかる環境管理目標の達成率	
	4	廃棄物の減量・資源の循環	市民1人当たりのごみ排出量	市民1人当たりのごみ排出量	
			事業系ごみ（燃やせるごみ）の排出量	事業系ごみの排出量	
			―	総ごみ量に対するリサイクル率	新設
	5	健全な水環境の保全≪河川・水路≫	河川・水路の整備延長	雨水流出抑制指導による施設の設置割合	新設
			―	水辺のサポーター・ふるさとの川再生団体数	新設
第7章 街づくり	1	土地利用	都市景観や街並みの満足度	都市景観や街並みの満足度	
			―	東西連絡道路の整備	新設
	2	市街地整備	地区計画・建築協定の策定地区数	地区計画・建築協定の策定地区数	
			―	所沢駅の1日平均乗降客数	新設
	3	道路	幹線道路を利用した車での平均移動時間	幹線道路を利用した車での平均移動時間	
			―	都市計画道路の整備状況	新設
			規格改良済車道延長	規格改良済車道延長	
	4	交通	―	「ところバス」利用者数	新設
			ノンステップバスの導入車両数	ノンステップバスの導入率	
	5	上水道	配水池の耐震化率	配水池の耐震化率	
			―	自己水源（取水井）の点検実施率	新設
	6	下水道	下水道普及率	下水道普及率	
			―	マンホールの耐震化率	新設
	7	住宅・住環境	居住環境の満足度	居住環境の満足度	
			―	長期優良住宅・低炭素建築物等計画の認定件数	新設

章	節（施策）		目標指標 （前期基本計画）	目標指標 （後期基本計画案）	
第8章 行財政運営	1	行政経営	ー	総合計画に掲げた目標指標の達成率	新設
			行政改革大綱「『行政経営』有言実行宣言」に掲げた目標の達成率	行政改革大綱「『行政経営』有言実行宣言」に掲げた目標の達成率	
			ー	窓口サービスへの市民の満足度	新設
			ー	相互利用施設利用者数	
			ー	仕事に「やりがい」を感じる職員の割合	新設
	2	財政運営	経常収支比率	経常収支比率	
			実質公債費比率	実質公債費比率	
	3	地方分権	相互利用施設利用者数	－	
			有言実行発表会改革・改善事例件数	－	
			職員提案制度による改善提案件数	－	
	4	情報公開と市民参加	市ホームページの年間アクセス件数	市ホームページの年間アクセス件数	
			市政情報の内容や仕組みに関する満足度	市の情報発信に対する満足度	
			ー	市民参加のしくみの認知度	新設

計画書
イメージ

第1章 コミュニティ

参加とふれあいで成り立つ コミュニティをめざします

第１節 地域コミュニティ

人と人とのつながりがあり、住み続けたいと思えるまち

1-1-1　地域コミュニティの醸成
1-1-2　地域コミュニティの支援

第２節 市民活動

地域と行政が協力･連携した、さまざまな市民活動に参加しやすいまち

1-2-1　市民活動の支援
1-2-2　市民活動団体相互の連携と市との連携の強化

第３節 人権尊重社会

市民一人ひとりの人権意識が高く、誰もが尊厳を持って暮らせるまち

1-3-1　多様化する人権問題への取り組みの充実
1-3-2　人権尊重のための人づくりの推進
1-3-3　ユニバーサルデザインの推進

第４節 男女共同参画社会

男女が性別にかかわることなく、自分らしい生き方が受け入れられるまち

1-4-1　男女の人権尊重の推進
1-4-2　男女共同参画意識の醸成
1-4-3　あらゆる分野での男女共同参画の促進
1-4-4　多様な生き方が受け入れられる環境づくり

第５節 国際社会

外国人に対する理解を深め、多文化共生の意識を育めるまち

1-5-1　外国籍市民が暮らしやすい環境づくり
1-5-2　多文化共生の意識を育む環境づくり
1-5-3　国際交流活動の推進

第１節　地域コミュニティ

施策の目標

人と人とのつながりがあり、住み続けたいと思えるまち

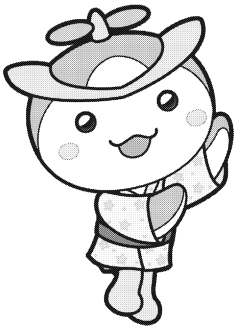
現状・これまでの主な取り組み

- 地域コミュニティの活動拠点として、平成２３年４月にまちづくりセンターを市内１１地区に開設し、各地区における地域づくり協議会の設立に向け支援を行っており、平成２６年７月末現在、５地区（山口・三ケ島・小手指・松井・新所沢）に設立されています。
- 自治会・町内会の加入率は減少傾向にあり、会員の高齢化に伴う役員の固定化、担い手不足などの問題が生じています。
- 自治会・町内会への加入と参加の促進を図るため、「所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例」を制定しました。

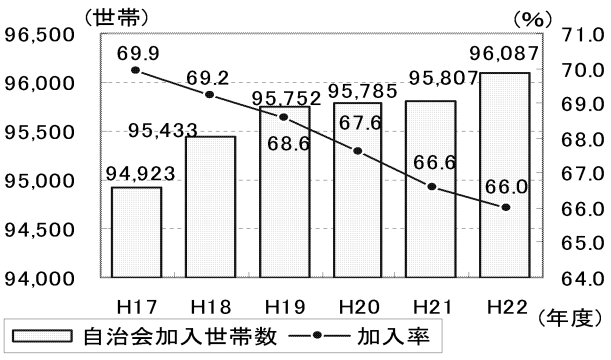
■町内会での花植え活動
（東住吉町内会　花の会）

課題

- 地域コミュニティの醸成を促進するため、拠点としてのまちづくりセンターのさらなる充実が必要です。
- 地域ネットワークの構築を進めるとともに、地域課題の解決に向けた自発的な取り組みが必要です。
- 行政、事業者、自治会・町内会が一体となって、自治会・町内会への参加や加入率の向上を図ることが必要です。



■自治会・町内会加入率の推移



基本方針

◆1-1-1　地域コミュニティの醸成

地域コミュニティを支援する拠点として、まちづくりセンターの充実を図るとともに、人材の育成、効率的な組織運営に努めます。

また、地域のさまざまな活動主体の連携により課題の解決に取り組む地域ネットワークを構築します。

◆1-1-2　地域コミュニティの支援

自治会・町内会への加入と参加の促進を図るとともに、さまざまな活動主体と協働して自治会・町内会を支援します。

また、さまざまな機会を通して、市民の地域への関心が高まるよう努めるとともに、地域に関する情報が共有されるよう働きかけを行います。

さらに、まちづくりセンター・コミュニティセンターの維持管理及び地域集会施設にかかる助成など、地域コミュニティ活動の拠点の整備に努めます。

計画期間における目標指標

指標名	単位	現状値	年度別目標値			
		H25	H27	H28	H29	H30
地域づくり協議会により実施された事業数	事業	7	33	38	43	48

説明：地域コミュニティの醸成度合いを示す指標です。
現状値は、平成２５年度に地域づくり協議会主催で実施された事業数です。
目標値は、毎年度５事業の増加をめざすものです。

指標名	単位	現状値	年度別目標値			
		H25	H27	H28	H29	H30
自治会･町内会への加入率	%	64.8	66.0	67.0	68.0	69.0

説明：地域コミュニティに対する支援の成果を測る指標です。
現状値は、平成２５年度の自治会・町内会に加入している世帯の割合です。
目標値は、毎年度１ポイントの増加をめざすものです。